

さいたま市公民館運営審議会第7回会議 議事録

1 開催日時

令和3年7月27日（火） 午後2時00分から3時30分まで

2 開催場所

生涯学習総合センター 10階 多目的ホール

3 出席者

〈委員：10名〉

- ① 山中 冴子 委員長
- ② 加藤 美幸 副委員長
- ③ 石田 玲子 委員
- ④ 今川 夏如 委員
- ⑤ 内河 水穂子 委員
- ⑥ 金今 義則 委員
- ⑦ 島田 正次 委員
- ⑧ 寺田 道子 委員
- ⑨ 松岡 進 委員
- ⑩ 山崎 秀雄 委員

〈拠点公民館職員：10名〉

- | | |
|----------------|--------|
| ① 西区 指扇公民館長 | 芳賀 善久 |
| ② 北区 大砂土公民館長 | 桑原 健司 |
| ③ 大宮区 桜木公民館長 | 大嶋 真浪 |
| ④ 見沼区 大砂土東公民館長 | 辰市 健太郎 |
| ⑤ 中央区 鈴谷公民館長 | 掛川 雅世 |
| ⑥ 桜区 田島公民館長 | 内ヶ嶋 直哉 |
| ⑦ 浦和区 岸町公民館長 | 星野 務 |
| ⑧ 南区 文蔵公民館長 | 押田 龍彦 |
| ⑨ 緑区 大古里公民館長 | 春日 徹也 |
| ⑩ 岩槻区 岩槻本丸公民館長 | 大野 浩 |

〈事務局：6名〉

生涯学習総合センター

- | | |
|-----------------|--------|
| ① 館長 | 吉田 治士 |
| ② 参事兼副館長 | 中村 和哉 |
| ③ 主幹兼事業・企画係長 | 有江 良修 |
| ④ 事業・企画係主任 | 曾根 啓佑 |
| ⑤ 事業・企画係社会教育指導員 | 伏見 浩美 |
| ⑥ 事業・企画係社会教育指導員 | 松本 みはる |

4 欠席者名

〈委員：2名〉

- ① 久保木 央 委員 ②堀杉 幸子 委員

5 議題等

- ・ 諮問「障害者の生涯学習を推進する公民館事業のあり方について」に関するまとめ案について
- ・ 優良公民館について

6 配布資料

- (1) さいたま市公民館運営審議会第7回会議次第
- (2) さいたま市公民館運営審議会第7回会議名簿
- (3) さいたま市公民館運営審議会第7回会議席次表
- (4) さいたま市公民館運営審議会第6回会議議事録（案）
- (5) 大宮南公民館事業報告書兼推薦書及び開催風景写真

7 公開・非公開の別

公開

8 傍聴者の数

0名

9 会議

会議は委員の半数以上が出席しているので、成立。

10 審議内容

- ・ 「障害者の生涯学習を推進する公民館事業のあり方について」まとめ案について事務局より説明をした。

松岡委員	<p>2（2）において、「生涯学習総合センター・拠点公民館・地区公民館 事業方策」という文章があり、スペースが空いているが、理由はあるのか。 本答申の配布先はどこか知りたい。</p> <p>2（3）のところで事業事例を挙げているが、事業に参加された方の障害の種別を追記するのはいかがか。</p> <p>4（2）最後の文章に「教育委員会と市長部局の垣根を超えて」とあるが、自治体の枠を超えて取組むようなニュアンスの文章でもよいと思う。</p> <p>3（2）で障害者をサポートする人材の不足が語られていることもあり、5においても人的整備に関する内容があるとよいと思う。</p> <p>「おわりに」の2段落目の文章では、公民館以外の社会教育施設すべての認知度が高いと読み取ることも可能であるため、変更した方がよいと思う。</p>
------	--

寺田委員	送り仮名など表記の統一も必要である。また、5（4）表2の「触知案内板」は「触知案内板」ではないか。
石田委員	文章量が多く、市民に読む気になってもらえないのではないかと。写真や図を挿入するとよいと思う。興味を持ってもらえないことには最後まで読んでもらえないのではないかと。 卓球バレーや避難所講座の写真はどんなことを行っているのかわかりづらい。
中村参事兼副館長	「生涯学習総合センター・拠点公民館・地区公民館 事業方策」のスペース部分や文章量、写真がわかりづらい点等については検討する。 配布先については公民館や図書館、文化施設等予定しているが、内部の部署だけでなく、民間への送付も検討している。 なお、表記については最後の見直しの際に統一を図る。事業に参加された方の障害の種別を記載することについては、内河委員の意見を伺いたい。
内河委員	それぞれの事業に、どのような障害者が参加されていたかはわからないが、障害は多様であることから、特に限定せず、このままの文章でよいと思う。
山中委員長	障害者が事業企画の段階から参加する内容の文章があるが、さいたま市公民館ビジョンにも地域の人々と地域づくりをする旨記載があるため、5以降もこれに関する記述があるとよい。 また、4（3）において出てくる「自己肯定感に直結する」という記述はフラットな関係性の中で地域づくりに取り組むといった文章に変更した方がよい。
松岡委員	5（4）表2の「長期的な取組」の例示については、年度末時点における実際の設置数を記載すると進捗度が分かりやすいと思う。
中村参事兼副館長	年度末時点であればそのように記載することも可能であるため、検討したい。
金今委員	設備においてはすでに実施しているものも多々あると思うので、それを例えば写真等で紹介してもよい。そうすることで読み手に内容が伝わりやすくなる。
中村参事兼副館長	そのようなビジュアル化した見せ方についても検討したい。
加藤副委員長	表紙を見ると、答申ではなくまとめ案となっているが、その理由を伺いたい。また、答申の概要版を作成するとより多くの人々に読んでもらえるのではないかと。 2（2）表1では、事業の増加数が記載されているが、全公民館のうち何パーセントの公民館がその事業を実施し、どのくらい増加したか、増加率を記載した方がよい。 また、3（1）から（3）のタイトルはそれぞれ、「障害者への必要な配慮」「障害者をサポートする人材」「公民館の認知度」という方がよい。 「おわりに」の5段落目に出てくる「質の高い学び」は「多様な学び」の方がよい。 本答申はオリンピック、パラリンピックの開催年に出されるものであり、ピクトグラムはオリンピック開会式のパフォーマンスでも使われ、認知度も向上しているので特出ししてはどうか。加えて、パラリンピックの成果に関する記載を「おわりに」に挿入してはどうか。

中村参事兼副館長	<p>答申のタイトルが「まとめ案」になっている理由としては、作成過程ということでそのように記載している。最終的には答申というかたちでお示ししたい。</p> <p>答申の概要版については検討したい。</p> <p>2（2）表1については、実施率で記載したいと思う。3（1）から（3）のそれぞれのタイトルについても検討したい。</p> <p>「おわりに」の5段落目に出てくる「質の高い学び」についても修正を検討したい。</p> <p>ピクトグラムについては、実際に実施している館があるため、緑区の拠点館長より説明する。</p>
春日館長	<p>緑区的美園公民館では、お願い及び禁止事項について利用者に伝わりやすくするために、ピクトグラムを作成して掲示をし、さらには、そのデータを区内で共有している。美園公民館におけるこのピクトグラム表示については、利用者に好評であった。</p>
吉田館長	<p>美園公民館はもともと館内掲示物が文字ばかりであったため、施設改修の際に職員のアイデアで、館内掲示物をピクトグラム化しようという話になり、そのような取組につながった次第である。</p>
山中委員長	<p>5（4）表2については、短期長期に分けるのではなく、事例を出し、写真等を挿入した方がよい。そうすることで、さいたま市の取組が分かりやすくなる。</p>
内河委員	<p>答申をわかりやすいものとするためにも概要版があるとよい。障害政策課と連携をし、わかりやすい表現を用いて、できるだけ多くの人々に答申を見てもらうことが大切である。</p>
山崎委員	<p>4（2）等に「障害の態様に応じて」とあるが、表記として正しくないように思える。</p>
中村参事兼副館長	<p>ご指摘のとおりであるため修正する。</p>
山崎委員	<p>4（2）に「市長部局」とあるが、市民にはなじみがない言葉であるため伝わりづらいのではないか。「市の担当部署」といった表記の方がよい。</p>
山中委員長	<p>合理的配慮は個別性の高い概念であるため、障害の多様性、ひいては障害者の個別のニーズにどれだけ柔軟に対応していくか、このような観点の文章を本文に挿入すると5（3）につながりやすくなると思う。</p>
島田委員	<p>エレベーターの設置が長期的な取組に入っていて、その取組については引き続き進めていただきたいが、長期的展望に立って行われる改修工事についても長期的な取組に含めてもいいと思う。</p>
山中委員長	<p>1については、新たに分析を挿入していただいているが、その分析結果からさらにもう一步踏み込んで、それが何につながるのか、そのまとめを記載してほしい。そのまとめが先ほど申し上げた「フラットな関係性の中で地域づくりに取組む」点に関わってくるはずである。</p> <p>また、2（2）表1について、平成30年度以前の実績はないか。平成30年度から令和元年度にかけて全体として13事業増加している旨、記載があるが、そ</p>

	れが多いのかどうか判断がつきにくい中で、その後に出てくる「一定の成果をあげ」と言えるのかどうか疑問である。
松岡委員	図1・2において、学習経験と今後のニーズを比較して今後のニーズが上回っている項目については、下線を引くか、二重丸を付けるなどして、図からも一目瞭然で課題を分かりやすくするとよいと思う。

11 その他

優良公民館表彰について説明をした。

12 閉会